

市政を問う

一般質問

早川 喬俊	「環境施策」
堀内 重佳	「防災対策」
井川 郁恵	「新市民病院開院後の状況」
中川 雅之	「文化芸術政策の取り組み」
奥澤 和行	「空き家対策」
堀部 賢一	「都市計画における用途地域の見直し」「雨水対策」
平松 八郎	「渇水対策」「硬式野球場の整備」
松下 広和	「南海トラフ巨大地震への対応」
榊原 洋二	「教育の現状」
富田 潤	「災害時の避難所」「災害時のメールによる情報伝達手段」
石原 政明	「数多く存在する有形・無形文化財を観光資源とする取り組み」
大嶽 理恵	「シティセールスの今後」「指定管理者制度の今後とモニタリング」
倉橋 英樹	「市長等の退職手当」「北朝鮮の拉致問題に対する本市の取り組み」「市民病院跡地の再開発」
二村 良子	「保育環境と統廃合」「宮路山の観光資源を守ること」
野本 逸郎	「今後の組織機構改革と少数精鋭計画」
柴田 訓成	「図書館運営」
安間 寛子	「秘密保護法」「35人学級の全学年での実施を」「『シルバー優待カード』の発行を」「産廃に関する条例制定を」
佐藤 郁恵	「徴税強化と消費税増税問題」「一人暮らし認知症高齢者対策」

一般質問

豊川市環境基本計画の 施策の展開は？

早川 喬俊



【問】豊川市環境基本計画の施策の展開は。

【答】基本計画実施計画で具体的な施策の事業量や目標を設定し、

進捗管理を行っている。施策の評価報告を受けた豊川市環境審議会などからの意見を反映するように努めている。

【問】計画を推進する上での市民や事業者の関わりは。

【答】太陽光発電システムや緑のカーテンの設置など、多くの市民や事業者の参加をいただいている。今後も、それらの方の意見を把握し、施策に生かして

いくことで計画を推進していく。

【問】計画見直しの方針等は。

【答】市民や事業者の参加型の施策、行動の位置づけとなる取り組みに重点を置いて見直しを行い、社会情勢や達成度を考慮し、目標値の変更や施策の具体化、新しい施策の展開を図っていく。

本市のBCPの今後の進め方は？

堀内 重佳



【問】本市のBCPの今後の進め方は。

【答】PDCAサイクルを通じて継続的な見直しを図り、南海トラフ巨大地震の被害想定が明らかになった段階で計画の見直しを行う。

【答】豊川市防火安全協会が事業所を対象としたアンケートを行い、理事会でその結果報告を行った。企業側から協力していただける内容をまとめ、防災協力事業所として登録する制度を創設したい。

【問】企業との防災の進捗と今後の進め方は。

【問】本市の土砂災害危険箇所の状況は。

【答】土砂災害危険箇所は648カ所あり、そのうち500カ所で県の基礎調査が未実施である。

【問】土砂災害に対する地域住民の意識啓発の考えは。

【答】市からのさまざまな情報伝達に加え、他の機関からの情報収集についても説明していく。

②PDCAサイクル

事業活動における管理業務を円滑に進める手法の一つ。プラン(計画)、ドゥー(実行)、チェック(評価)、アクション(改善)を繰り返すこと。

①BCP(Business Continuity Plan)

災害や事故などの予期せぬ出来事の発生により、限られた中で最低限の事業活動を継続または再開できるようにするために策定される業務継続計画のこと。

医師及び看護師確保の課題は？

井川 郁恵



策が課題である。

【問】新市民病院での医師及び看護師確保についての課題は。

【問】来院者への対応状況は。

【答】医師確保について

では、研修医が成長できる環境の整備と初期研修後の定着、看護師確保については、働き続けられる職場環境づくりなどの離職防止対

【答】よりわかりやすい案内表示や来院者の目線に立った待合椅子の整備などのほか、病院スタッフの接遇向上研修なども進めている。

【問】退院後の移転先

など相談への対応は。

【答】看護部局に新たに在宅支援科を設置し、看護師と相談員との連携により対応している。

【問】救急医療の今後の課題は

【答】救急病床の全面稼働を進めるとともに、引き続き、コンビニ受診の自粛などについての市民のご理解とご協力が必要である。

とよかわ文化芸術創造プランの進捗は？

中川 雅之



の役割は。

【問】とよかわ文化芸術創造プランの進捗は。

【答】プランで掲げた取り組みについて、より具体的に明示した推進計画を策定し、現在それに基づいて事業を推進している。

【問】センター機能と文化コーディネーター

【答】センター機能は、市の文化政策を総合的に推進するための組織で、文化芸術とそれを必要とする人の結束、情報の発信という役割を担い、文化コーディネーターは、地域へ文化を適切に供給し、情

の推進は。

【問】今後の文化政策の推進は。

【答】やりがいや情熱を持って力を発揮できる人材を確保し、行政だけで推進するのではなく、ボランティア団体、企業、大学など、そして市民が補い合う関係を構築、維持していくよう努力していく。

空き家の有効利用の考えは？

奥澤 和行



【問】空き家の防犯上、防火上の対応は。

【答】所有者へ適切な管理を指導するとともに、地域の目を使った防犯上の警戒体制の強化、放火されない環境づくり推進のための防火啓発を行っている。

【問】空き家が倒壊した場合の瓦れき処理は。

【答】激甚災害による倒壊の場合、市の指導で解体、撤去、処分を行い、その費用は国から交付されるが、それ以外の場合は所有者の負担となる。

【問】空き家に対する固定資産税の課税は

【答】住宅用地には軽減措置があるが、住宅以外に利用する場合や住宅が取り壊されて更地となった場合は、その適用から外れる。

【問】空き家の有効利用についての考えは

【答】空き家の現状調査と合わせ、空き家バンクに関する情報収集を行い、導入の可否について検討していく。



⑤空き家バンク

空き家の賃貸や売買に当たり、所有者と利用希望者が出会えるように情報提供と入居者の募集を行い、空き家を有効活用するもの。

④激甚災害

地震や風雨などによる著しい災害のうち、被災地域や被災者に財政援助を特に必要とするもの。激甚災害に指定されると、国により災害復旧事業の補助金が上積みされる。

③コンビニ受診

外来診療をしていない休日や夜間の時間帯に救急外来を受診する、緊急性のない軽症患者の行動のこと。

都市計画における 用途地域指定の考え方は？

堀部 賢一



【問】旧市民病院跡地に大型集客施設の建設計画が発表されたが、周辺への影響についての考えは。

【問】都市計画用途地域の變更がされるが、用途地域指定と総合計画との関連は。

【答】地区計画制度を活用して建築物等に一定の制限をかけ、周辺地域の良好な住環境の確保に努めていく。

【答】用途地域指定は総合計画の構想実現へ誘導する手法であり、土地利用の考え方に大きな違いはないが、現在の用途地域の概念構

築から40年以上経過していることもあり、現状において若干の不整合箇所が見られる。

【問】用途地域指定等の見直しの考え方は。

【答】地域の声を反映した総合計画基本計画は最大限尊重した上で、今後、地域の状況の変化や時代の要求を的確に捉え、都市構造の再検討を進めていく。

節水対策の実施状況は？

平松 八郎



【問】今年度の節水対策は8年ぶりと聞いているが、実施状況は。

【答】7月26日から9月18日までで6回実施。

【問】設楽ダム建設の検討状況は。

【答】国が主体となり検討が進められており、25年2月の検討では、

ダムを建設することが最も有利であるとされた。この報告に対する県からの回答がないため、検証作業が止まっている。

【問】硬式野球場の整備に当たり、関係者から出た意見は。

【答】野球関係者から

は、イベントの開催によるグラウンド悪化の心配、施設の劣化に伴う必要な整備実施の要望、ソフトボール関係者からは、2面同時使用もあり、芝生整備をしないことの要望、グラウンドゴルフ関係者からは、完成後の使用の心配といった意見があった。新設要望の意見はなかった。

南海トラフ巨大地震の想定と対策は？

松下 広和



【問】南海トラフ巨大地震の想定と対策は。

【答】県の公表では、最大震度7、津波の高さ4メートル、人的被害約1千人、建物被害約1万9千棟。その他の調査結果が公表されるまでの間は、自主防災活動の推進などの施策を進めていく。

【問】津波や高潮への備えとして、河口ゲートや操作の平易な防潮扉設置の考えは。

【答】音羽川と佐奈川の管理は県になるため、

毎年5月ごろの県の会議で話をしていきたい。また、水門の自動化、遠隔操作化や管理体制を検討していきたい。

【問】過去に浸水被害があった豊川放水路河口付近の被害予測は。

【答】県が地域特性を考慮した被害予測を実施しており、国の想定より拡大することも想定される。今後の発表内容について、正確な情報を市民に伝えていきたい。



⑦用途地域

住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定めるもの。第一種低層住居専用地域など12種類がある。

⑥地区計画制度

地区が持つ特性に応じて、建築物の用途、規模、形などに制限をかけて、ある程度限定された地区内において良好なまちづくりを誘導していくもの。

郷土に愛着と誇りを持てる取り組みは？

榊原 洋二



【問】児童、生徒が郷土に愛着と誇りを持てる取り組みは。

人間力の成長に重要。

【答】学校運営協議会

【問】本市の歴史や本市出身の偉人の学習は。

【答】学校運営協議会

【答】遺跡などの見学、副読本による調べ学習がある。総合的な学習の時間で校歌や地形を題材とした学習も展開されている。史実からの学習がふだんの生活

委員が学校と地域とのパイプ役となる事業や、学校独自の特色を生かした事業に取り組んでいる。郷土への愛着と誇りを抱かせることは

【問】今後の取り組み方針は。

【答】児童、生徒、教職員、保護者、地域の方が一緒になって活動できる事業を考えている。学校の歴史がひもとかれ、愛着と誇り、地域とのきずなが深まる。地域や学校に誇りを持って学んでほしい。

防災メールの登録者数を増やす方策は？

富田 潤



【問】防災メールの登録者数を増やす方策は。

【答】重要な情報伝達手段なので、広報への掲載、防災講話などでの啓発、自主防災会長への登録依頼などで啓発に努めている。本年度は、総合防災訓練で登録コーナーを設けた。

【問】防災メールは広報戦略プランに含まれているか。

【答】このプランは平常時のものであり、非常時や緊急時のものは性格が異なることか

【問】小、中学生の保護者への情報発信は、ウェブサイトに「みてみん」のメールシステムを利用して、これを活用できないか。

【答】お互いの利用目的が違うなどの問題があり、運営上できないが、リンクを張ることなどで調整する。

新版豊川の歴史散歩のPRと関連イベントは？

石原 政明



【問】新版豊川の歴史散歩のPRと、関連したイベントの内容は。

【答】2千冊印刷したが、積極的にPRし、増刷についても検討する。イベントには、市内4カ所の社寺や旧跡をめぐる文化財ラリー、社寺が所蔵する文化財の特別公開などがある。

【問】御油や赤坂における宿場町の景観の保存や活用は。

【答】伝統的建造物群としての保存や区域を定めた歴史的風致の保全の方法があるが、地域住民の同意を得ることが容易ではなく、住宅地で一体的な町並みの保存は難しい。現在は御油のマツ並木の景観保全を進めている。

【問】観光資源としての文化財の活用は。

【答】文化財説明板と歩行者用案内標柱の整備、新版豊川の歴史散歩の刊行による情報整備を行った。こうした地域資源の活用には関係機関の連携が重要。



豊川いなり寿司以外の
名産品のPRは？

大嶽 理恵



【問】豊川いなり寿司以外の名産品のPRは。

【答】行政側から特定商品の情報を発信することは難しいが、新たな施策も検討したい。

【問】本市名産品のPRとしてふるさと納税を活用してはどうか。

【答】一考の価値はある。

る。課題を幅広く調査し、検討してみたい。

【問】地元産品のPRを通じた地域活性化に、従来の枠を越え、取り組むべきでは。

【答】B-1グランプリを契機として、本市の知名度が飛躍的に高まっている。いなり

のシールを地元産品に貼るなど、その知名度を生かして経済活動の活性化につなげたい。

【問】本市農産物のシティセールスは。

【答】東三河は農業圏であることから、農産物情報を集約したウェブサイト「うまもとウェブ」を開設し、農業を魅力ある産業として捉えている。

市長退職金辞退の思いは？

倉橋 英樹



【問】市長退職金辞退の思いは。

【答】新市民病院建設に巨大な資金が必要であったため、少しでもその支えにしたかった。

【問】市長以外の特別職の退職金は。

【答】27年度に任期満了とすると、副市長が

約1千126万円、病院事業管理者が約948万円、教育長が約657万円。

【問】退職手当の減額など改正の考えは。

【答】減額や不支給については議会の議決を経て定めるべきものであると考えている。

【問】職員が特別職に

就くと勧奨退職扱いとなり、増額されるのか。

【答】退職手当条例に基づき勧奨退職扱いとするか否かは、その時々状況で判断する。

【問】職員が特別職に就く場合、勧奨退職扱いしない自治体もある。本市も見習っては。

【答】国や他自治体の動向などを注視していきたい。

本市の保育環境と
保育所の統廃合は？

二村 良子



【問】保育所には偏在や規模の大小があるが、質の高い保育サービス提供に向けた考えは。

【答】施設の老朽化の程度、公立と私立の財政状況の違いなどをもとに再編を研究している。偏在の解消、財政状況の考慮など、計画的な整備が必要。

【問】公立保育所民営化の考えは。

【答】設置、運営とも民間に移譲する方法が第一だが、安定的に経営できることが条件。

引き継ぎ保育なども必要で、移行には2年程度の期間が必要。

【問】宮路山の景観保全対策は。

【答】観光地として考えると、柵を張ることは難しい。捕獲おりなどの設置を協議したい。

【問】LEDライトを使ったイノシシよけ機器を設置してはどうか。

【答】乾電池やコンセントが不要で組み立ててみる価値はある。



組織機構見直しの基本的な考え方は？

野本逸郎



【問】今後の組織機構の見直しの基本的な考え方は。

現状と課題は。

【答】27年4月に向けてさらに削減する計画だが、現状では計画値

【答】新たな行政課題に対応できる組織、市民にわかりやすく効率的な組織づくりを基本とし、組織改革に取り組む。

【問】少数精鋭計画の

【答】専門職の確保や育成に対する考え方は。

【答】インターンシッ

雑誌スポンサー制度の導入は？

柴田訓成



【問】図書館運営における雑誌スポンサー制度導入の考え方は。

【問】読み終えた本を図書館へ寄贈してもらう考えは。

【答】地域経済の景気に左右され継続的に効果が発揮されるとは限らないが、経費削減による図書館の充実が可能であるため、調査、検討をしていく。

【答】読み終えた人気本を寄贈してもらうため中央図書館でチラシを配布し呼びかけているが、申し出は少ない。

【問】図書館閲覧室の苦情などの実情は。

プ制度による学生の受け入れなど努力している。26年度は、職員の専門性向上のため補助金支給を計画している。

【問】支所機能見直しの考え方は。

【答】住民の利便性を確保し、行政の身近な窓口としての役割を果たすことが重要。さまざまな検討をより本格的に進めていく。

【答】高校の試験期間になると満室になり、騒がしくて利用できないなどの苦情がある。学校側に利用方法を説明するなど連絡を密にしていく。

【問】今後の図書館運営に向けた考え方は。

【答】市民ニーズを確

本市における秘密保護法案の影響は？

安間寛子



【問】本市における秘密保護法案の影響は。

【答】市に関する規定はないため影響は想定していないが、本市保有の情報は情報公開条例に基づいて開示、非開示を判断することになると思われる。

【問】小、中学校での35人学級実施の考えは。

【答】蒲郡市の方式で計算すると1億7千670万円かかる。国や県の基準による学級編制が望ましく、市独自で導入する考えはない。

【問】シルバー優待カードを発行する考えは。

【答】県内では12市で実施している。現在のところ本市では発行の考えはないが、検討材料の一つとしたい。

【問】産業廃棄物処理に係る条例制定を検討する考えは。

【答】国の法律を受け、県が条例を定めて運営している。県知事の権限であるため、再度、対処方法などを県庁に申し出ていく。



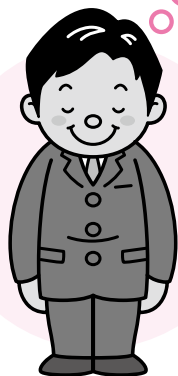
⑨シルバー優待カード

施設利用料について減額や無料などの優待を受けることができるカード。県内では、豊橋市、一宮市、瀬戸市、春日井市、安城市などで発行されている。

⑩雑誌スポンサー制度

雑誌購入費をスポンサーが負担し、かわりに閲覧用カバの表紙や裏表紙にスポンサー名や広告を掲載するもの。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、市議会ホームページで公開する会議録をご覧ください。



【問】税金等滞納者に差し押えをする判断はどのようにしているか。

【答】催告を行っても連絡がない場合や納付約束が守られない場合は、財産調査の上、差し押えを実施しているが、生活困窮になる場合は、個別的な実情を踏まえて対応している。

【問】東三河滞納整理機構における現在の問題点と課題は。

【答】納付状況などの情報がリアルタイムで分からず、対応に時間がかかる。

【問】認知症ケアパス作成の今後の予定は。

【答】認知症ケアパス作成のための手引きを参考にししながら、本市の実情や財源などを総合的に検討し、高齢者福祉計画や介護保険事業計画に盛り込むことになる。

税金等滞納者に対する差し押えの判断は？

佐藤 郁恵



議会だより、議会ホームページについて、ご意見をお待ちしています

よりよい議会広報とするため、議会だよりや議会ホームページについて皆様のご意見をお寄せください。

市議会は傍聴できます！

市議会本会議や委員会は、一般の方でも傍聴することができます。会議の開催日を事前にご確認のうえ、市役所本庁舎3階にある本会議場または委員会室へ、ぜひ足をお運びください。

お問い合わせは、豊川市議会事務局(電話0533-89-2150)まで。
インターネットでは、[豊川市議会](#)で検索。

TOPICS



キュパティーノ市使節団来訪

25年度は、カリフォルニア州キュパティーノ市との姉妹都市提携35周年に当たり、11月8日から14日までの日程で、キュパティーノ市副市長をはじめとする市民使節団の方々19名が本市を訪れました。11日の市内見学では、本会議場を見学されました。

⑩認知症ケアパス

認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れのこと。